



2 エッセイ／“おかね”を語る  
悔いのないあり方 小説家 吉本ばなな

4 インタビュー／扉を開く  
大木聖子 地震学者・慶應義塾大学環境情報学部准教授  
命を守るための地震学



9 地域の底力——山口県長門市  
行政と市民、それぞれの危機感がまちを動かし始めた山口県長門市



16 対談／守・破・創  
伊勢正三 シンガーソングライター  
田村直樹 日本銀行政策委員会 審議委員  
心の琴線に触れる曲を作り続ける永遠のチャレンジャー

20 日本銀行のレポートから (1)  
「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) — 2023年7月—

22 新しい日本銀行券の発行 日本銀行発券局

27 日本銀行のレポートから (2)  
「地域経済報告」(さくらレポート) — 2023年7月—  
別冊「地域の企業における人材確保に向けた取り組み」 — 2023年6月—

33 トピックス  
金融研究所貨幣博物館特別展「新しい日本銀行券2024  
— 匠の技とデザイン —」開催 ほか



35 AIR MAIL from Paris  
欧州で存在感を増すパリ金融市場

## 表紙のことば

日本銀行静岡支店は、昭和十八年（一九四三）六月に、二三番目の支店として、静岡市下石町（現在の葵区常磐町）に開設されました。

静岡支店が開設されるまで、静岡県内の業務は、駿河以東を本店が、遠江以西を名古屋支店が受け持っていました。業務量の増加や地方金融機関との連携強化等を理由に、静岡支店が設置されました。

表紙の店舗は、開設当時の初代店舗です。もともと、開設からわずか二年後の昭和二十年（一九四五）六月、第二次世界大戦の空襲で、金庫館を残してすべて焼失したため、呉服町にあった静岡銀行の店舗を買い入れ、同年十一月に移転しました。

昭和四十七年（一九七二）十月に移転した現在の店舗（三代目）は、葵区金座町にあります。慶長小判等を鋳造した「駿河小判座」に由来したこの地で営業を続ける静岡支店は、今年八〇周年を迎え、これからも静岡経済の発展に貢献してまいります。



表紙・画 北村公司